

施策名：多様で厚みのある産業集積の深化

事業名	担当課・室名	ページ
食品産業需要適応支援事業	工業振興課	1 / 2
おおいたLSIクラスター構想推進事業	工業振興課	1 / 2
自動車関連産業企業力向上事業	工業振興課	1 / 2
東九州メディカルバレー構想拠点連携促進事業	新産業振興室	2 / 2
医療機器産業参入加速化事業	新産業振興室	2 / 2
エネルギー関連産業成長促進事業	新産業振興室	2 / 2

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(5)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
1	食品産業需要適応支援事業 (R2 ~ R4) 工業振興課 食品産業のマーケットニーズ適応を促進するため、おおいた食品産業企業会等と連携し、大規模展示会出展やデジタルマーケティングによる販路開拓、マーケットインに基づいた商品開発等の取組を支援する。	①販路獲得支援 ・HACCPに基づく衛生管理についてワークショップ、検査を実施し適合証明書を発行 ・アドバイザーによるハラル食品認証取得支援 ・大規模展示会出展に対する助成（出展：33社） ・デジタルマーケティングによるビジネスマッチング機会の創出 ②マッチング コーディネーターによるマッチング（訪問：100社） ③商品開発支援 食品オープンラボの運営 ④人材育成 食品加工リーダー研修会の実施（修了者：19人）	① 14,436 ③ 1,746 ② 3,773 ④ 941	デジタルマーケティングによるマッチング成立件数	目標値	10	10		A	
			主な活動指標と達成率			実績値	28	25		
			コーディネーター企業訪問数			目標値	100	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針		
			企業会HPの記事コンテンツ更新件数			目標値	12	県内食品製造事業者を支援するため、企業会ホームページ「おおいた食のたすき」のコンテンツ拡充やWeb広告等による情報発信に努めるとともに、大規模展示会への出展により、ビジネスマッチング機会を創出することができた。		
予算額 (うち翌年度繰越額) 22,810 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 22,648 (12,724)		[件] 達成率 166.7%		実績値	20	コロナ禍を経て、変化する消費者ニーズに対応できるよう、商品開発に実践型研修などを通じた人材育成を進めるため、令和5年度から「食品産業収益力向上支援事業」を実施する。				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
2	おおいたLSIクラスター構想推進事業 (H18 ~ R6) 工業振興課 「おおいたLSIクラスター構想」推進のため、県内半導体関連産業の競争力強化に努める。特に「未来を拓く産業モデルの創出」をスローガンに、次世代のリーダーを育てる経営者育成、技術力の向上、販路拡大に注力する。	①イノベーション事業(技術力向上支援) ・新分野進出、トップシェア獲得を狙う研究開発に対する助成(4件) ・半導体関連セミナーの開催(9回) ・企業と学生との共同研究に対する支援 ・事業創出セミナーの開催(6回) ②マーケティング事業(販路開拓支援) 国内外の展示会・商談会等の販路開拓支援 ・海外(台湾)の団体との商談会等の開催(2回) ・大型展示会への九州合同出展(2回) ・新規取引先を拡大するための取組に対する助成 ③ネットワーク事業(経営者視点での支援) トップセミナー開催による情報提供	① 13,902 ③ 1,384 ② 12,430 ④	研究開発による事業化件数	目標値	—	7	7	A	
			主な活動指標と達成率			実績値	—	16		—
			展示商談会等件数			目標値	11	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針		
			研究開発件数			目標値	4	研究開発での事業化件数16件(目標7件)、新規取引件数29件(目標22件)と目標を達成できた。		
予算額 (うち翌年度繰越額) 28,993 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 28,993 (0)		[件] 達成率 118.2%		実績値	4	引き続き半導体市場を取り巻く情勢変化を踏まえた研究開発や技術力向上、販路開拓を支援するほか、九州半導体人材育成等コンソーシアムとも連携した人材確保などを図る。				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価	
3	自動車関連産業企業力向上事業 (H18 ~ R6) 工業振興課 自動車関連産業の集積を図るため、大分県自動車関連企業会を母体に、企業の技術力向上や取引機会の拡大等の取組を支援する。また、企業の新規参入のため、大分県産業創造機構に設置したチームに係る経費を助成する。	①自動車関連産業新規参入促進事業 大分県産業創造機構に設置した「自動車関連産業支援プロジェクトチーム」による、新規参入、取引拡大のためのマッチング等を実施 ②大分県自動車関連企業会を通じた支援 ・金型補修技能講習：4社5人修了 ・会員及び県内外企業を対象とした全体会・交流会：各1回、延べ154社217人 ・電動化セミナー：2回、延べ19社38人 ・自動車関連産業エキスパート派遣支援事業費補助金：交付1社 ・次世代自動車関連産業参入補助金：交付1社 ・新分野取組多角化促進事業費補助金：交付1社 ・現場改善セミナー：4回、延べ32社61人 ・九州自動車部品現調化促進商談会等出展助成：2社	① 19,324 ③ ② 16,080 ④	自動車関連で継続した取引のある企業会員数	目標値	86	88	90	A	
			主な活動指標と達成率			実績値	86	94		—
			展示商談会への参加企業数			目標値	30	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針		
			金型技術者育成講座受講者数(修了者数)			目標値	20	展示商談会参加企業数の減少など、一部で新型コロナウイルス感染症の影響が見られたものの、金型保全技術者育成講座は2年ぶりに全講座の開催が可能となるなど、企業の技術力向上を図ることができた。		
予算額 (うち翌年度繰越額) 38,894 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 38,722 (0)		[社] 達成率 16.7%		実績値	17	引き続き自動車の電動化などに対応しようとする企業の支援及び生産性向上とニーズに応じた人材育成・確保の取組を進めていく。				

主要な施策の成果（事務事業評価）令和4年度実績【施策コード：Ⅱ-2-(5)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
4	東九州メディカルバレー構想拠点連携促進事業 (R3 ~ R5) 新産業振興室 県内の医療関連産業の集積促進と地域経済の活性化を図るため、県内企業による医療関連機器開発や海外展開に対し支援する。	①大分大学と連携した海外人材育成・医療機器開発拠点の深化 ・海外の医療従事者に向けた研修・セミナーの実施 ・臨床現場でのニーズ把握や、機器の試作開発 ②医療関連機器の海外販路拡大 ASEAN諸国への働きかけによる、産学官で連携した日本式医療システムの海外普及 ③東九州メディカルバレー構想の推進 地域活性化総合特区に関連した政府との調整、構想推進会議の運営	① 6,000 ③ 75 ② 1,182 ④	医療関連機器の市場化件数 [件]	目標値	3	3	3	A
			実績値		4	4	—		
	予算額 (うち翌年度繰越額) 7,403 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 7,257 (7,257)	主な活動指標と達成率 臨床工学センターを介した講師の派遣回数 [回]	目標値 2 実績値 3 達成率 150.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 医療関連機器の開発については、大分大学医学部附属臨床工学センターと連携し、医療従事者等のニーズを捉えた開発を支援したことで、市場化件数は目標値を上回った。また、海外へのPR活動についても現地での活動を再開し、日本式医療システム等を積極的にPRした。 引き続き大分大学との連携をはじめ、これまでに築いたネットワークを生かしながら、医療関連機器開発等を更に推進していく。	達成率 133.3% 133.3%	—			
	海外の医療関係者等への日本式医療システムのPR回数 [回]	目標値 2 実績値 3 達成率 150.0%	—						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
5	医療機器産業参入加速化事業 (H27 ~ R4) 新産業振興室 東九州メディカルバレー構想に基づき、医療関連機器産業の拠点化を図るため、大分県医療ロボット・機器産業協議会会員企業に対し、機器開発等を支援する。	①大分県医療ロボット・機器産業協議会の運営 (1)新規参入支援 ・医療関連産業参入促進セミナーの開催 (2回、参加者292人) ・県外医療機器メーカーとの商談会の開催 (2回、参加企業25社) (2)機器開発支援 ・試作品開発経費に対して助成 (2件) ・医療機器等開発経費に対して助成 (4件) ・臨床工学技士会・介護福祉施設と連携した機器評価 (6件) (3)販路開拓支援 ・県内企業の新製品等について医療等現場への導入費を補助 (22施設) ・展示会への共同出展 ・海外展開支援 (海外展開支援プラットフォーム運営委託、大学と連携した海外展開調査)	① 66,807 ③ ②	医療機器製造業登録事業所・製造販売許可業者数 [累計：件]	目標値	34	36	D	
			実績値		26	24			
	予算額 (うち翌年度繰越額) 66,807 (0) 決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金) (12,068) (64,497)	主な活動指標と達成率 研究開発補助支援企業数 [社]	目標値 3 実績値 4 達成率 133.3%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 県内企業による医療関連機器の開発、開発機器の展示会への共同出展や、機器導入補助等、販路拡大を支援するとともに、臨床工学技士会や県内の介護福祉施設と連携した機器評価事業を実施したが、複数の製造業登録事業所を保有する企業による製造拠点集約等により目標を下回った。 これまで築いたネットワークを活用した医療関連機器の開発や海外への販路開拓等を推進するため、令和5年度から「医療関連機器産業振興事業」を実施する。	達成率 76.5% 66.7%	—			
	医療機器メーカーとのマッチング会の開催回数 [回]	目標値 2 実績値 2 達成率 100.0%	—						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価
6	エネルギー関連産業成長促進事業 (H30 ~) 新産業振興室 市場の成長が期待されるエネルギー産業を育成するため、本県の強みを活かしたエネルギー関連の研究開発等を支援する。	①大分県エネルギー産業企業会の運営 ・水素関連産業の事業化支援やスマートコミュニティ形成等エコエネルギーに関するチャレンジを支援 (3件) ・大分県版水素サプライチェーンの構築に向けて、環境省事業の水素製造実証プラントと連携し、水素の圧縮、運搬に係る実証事業を実施 ・会員企業の展示会出展を支援 (4社) ・新エネ・省エネコーディネーターによる各種相談・サポート (192件)	① 69,239 ③ ②	事業化件数(研究開発金銭的成果件数、販路開拓成約件数) [件]	目標値	15	15	15	A
			実績値		15	18	—		
	予算額 (うち翌年度繰越額) 1,123,084 (1,050,000) 決算額 (うち国庫支出金) 69,690 (64,239)	主な活動指標と達成率 事業採択件数 [件]	目標値 4 実績値 3 達成率 75.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 県内企業による水素関連産業の研究開発や、スマートコミュニティの形成推進などの成果が得られた。また、県内企業による再エネ分野に関する販路開拓のため展示会への出展も実施した。 今後は、「大分県版水素サプライチェーン」の構築に向けた取組を加速させていくとともに、エネルギーを活用した地域のスマートコミュニティ形成等地域課題の解決や地方創生につながる取組を支援していく。	達成率 100.0% 120.0%	—			
	展示会出展企業社数 [社]	目標値 3 実績値 4 達成率 133.3%	—						